

「学校における業務改善」

「鹿児島市立桜丘中学校」の実践紹介

効果が期待される取組

共通理解・共通実践の積み重ねで個々の職員の意識が変わり行動が変わる。

実施前の課題

重点取組1 (9月調査)
「業務改善に対する意識改革」
→ 十分効果が現れている 6.9 %
→ 概ね効果が現れている 41.4 %



半数以上の職員が意識改革の効果が表れていないと考えている。
【併せて】→学校における業務改善が進んでいるか、には
わずか34.4 %



実施後の成果

重点取組1 (2月調査)
「業務改善に対する意識改革」
→ 十分効果が現れている 6.9 %
→ 概ね効果が現れている 72.4 %
(31%増)

【併せて】→学校における業務改善が進んでいるか、には
34.4 %→ 71.4 % (倍増)
* あなた自身は業務改善に取り組んでいますか
51.8 %→ 72.2 % (20%増)

業務改善を目指した取組の詳細

意識が変われば行動が変わる



1 職員の意識改革

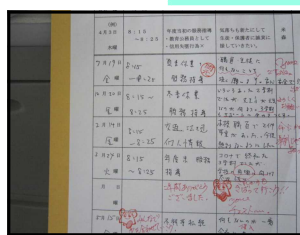
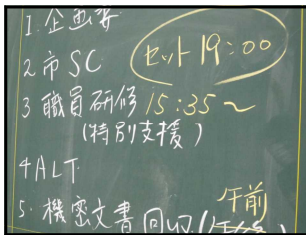
- ・セット時刻の予告(教頭), 新聞記事やニュース, 公文等の情報発信
- ・サービス指導致録簿での意見感想に対するの管理職の一言
- ・衛生委員会での意見交換と話し合い内容の公開(シースマイル)

2 PCを活用

- ・シースマイルの活用と定着
→ 眩く習慣と見る習慣の定着
→ 職員朝会等の時間節約
- ・スズキ校務の活用
→ 効率的に時間節約になる

3 部活動に対する意識改革

- ・各部練習計画の閲覧可能
→ ファイルにまとめて教頭室で閲覧化
- ・ガイドラインに沿った練習計画の浸透



日々の声掛け, 実践, 積み重ねが少しずつ意識化→行動に繋がっている。

今後の課題, 計画

- 職員の校務分掌上の格差を是正する取組の強化→自己申告面談の活用
- 専門スタッフの活用(ICT支援員等)の推進